



Contents 〈目次〉

- <pick up>
 3 夢あんどんと夕涼み
 4 - 5 第13回古河花火大会
 <特集>
 6 - 10 忘れるということ。誰にでも起
 こり得る病「認知症」
 11 ◆第3次古河市行政改革大綱
 平成29年度実績報告
 12 ◆男女共同参画推進状況
 /全国大会出場
 13 健康百科/公園日和
 14 キラリ！輝く人たち
 15 今月の古河っ子/わたしの夢
 16 古河歴史見聞録
 17 図書館の本棚から/古河今昔物語
 18 - 19 まちの話題Report！
 20 - 21 子育て情報
 22 - 35 お知らせページ
 36 Kogastagram/読者アンケート

針谷市長からの メッセージ



人生100年時代と言われるようになった現在。市内には定年退職後も地域貢献や社会貢献をし、生き生きと活躍する人たちがたくさんいらっしゃいます。

地域の安心・安全を守るために汗を流し頑張っている事に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。そんな先輩たちを見習って私も「よりいっそう頑張らなければ」と改めて実感させられました。



P 4-5



P 18



P 19



P 18



今月の表紙は
「夢あんどんと夕涼み」

8月14日・15日に開催された夢あんどんと夕涼み。お休み処坂長でレンタル浴衣の着付けをして来場した2人は、あんどんの絵を見ながら楽しそうに話をしていました。

また、太陽が沈み夜空を照らすあんどんが2人の女性も美しく照らしていました。



夢あんどんと夕涼み

旧古河城出城の森をほのかに照らし出すあんどん。地元へ帰省する人も多いこの時期に、ふるさとの歴史を知ってもらいたいとの思いでスタートした、夢あんどんと夕涼み。今年も、8月14日・15日に開催され、会場となった古河歴史博物館・鷹見泉石記念館・古河文学館では、コンサートや紙芝居などのイベントが行われました。

市民が作った約800基ものあんどんの明かりは、お堀の水面に揺れて、多くの人を魅了していました。

あんどんをつくろう講座

見るだけでなく作るという体験を交えて夢あんどんと夕涼みを楽しむことを目的として、あんどんをつくろう講座を古河文学館で開催しました。

7月31日、8月6日の両日に参加した31人は、絵手紙の会の人たちの指導の下、水彩絵の具で思い思いの絵をあんどんに描きました。



pick up!



第13回 古河花火大会

関東最大級の古河花火大会。市の発展とともに歴史を積み重ねてきた本大会も13回を迎え、今年も約20万人もの来場者でにぎわいました。

会場の立地を生かした広範囲から打ち上げられるワイドスターマインや、スカイツリーの高さをしのぐ開花直径約650メートルの三尺玉2発を含む約2万発の花火が古河の夜空を鮮やかに彩り、多くの観客を魅了しました。

また、花火大会翌日は早朝から多くの皆さんに会場の清掃活動にご協力いただき、ありがとうございました。







▲認知症の奥さんを支える岩下さん。2人で海外を旅行するという目標のためにサポートとリハビリを続けています

誰もが認知症になるリスクがあるといわれている現在。認知症と診断された本人や家族は「不安」や「悩み」など、多くのものを抱えながら日々を過ごしています。今回は、市内で認知症を患う美子さんの病状改善を目指し明るく支える岩下太郎さんの実体験から、私たちがこれからどのように認知症と向き合っていくべきかを学んでいきたいと思います。

認知症の現状を知る

認知症有病者は2012年で約462万人を超え、2025年には約700万人を超えると推計されており、65歳以上の5人に1人は認知症有病者になるといわれています。

認知症は「アルツハイマー型」「レビー小体型」「前頭側頭型」など種類によって症状や対処方法が全く違い、判断が非常に難しいのが特徴でもあります。また、病状が進んでいくと物忘れだけではなく幻覚や手の震え、無関心・無表情、最悪は寝たきり状態になってしまうこともあります。

妻が認知症に

いつも仲良く暮らしていた岩下さん夫婦。そんな美子さんに異変が表れたのは、定年退職後すぐのことでした。物忘れがひどくなってきたことや幻覚症状があったことなどから病院に行かなければと思ったそうです。

診察を受け、告げられた病名は「アルツハイマー型認知症」でした。これからどうしたらいいのかわからず、不安でいっぱいとなり目の前が真っ白になったと言います。

認知症に悩む患者やその家族の心の負担を軽くし、明るい介護を目指したい。
ぜひ認知症の家族の会、認知症カフェで悩みを打ち明けてほしい。

進行する病であるということ

美子さんは薬を処方されていましたが、病状の進行が速く、発症から5年後には寝たきりの状態となり「要介護5」になってしまいました。どうしていいのかわからず悩んでいた太郎さんを救ったのは、地域で開催されていた認知症家族の会でした。

認知症家族の会は、認知症の人を介護している家族が、他の人の介護体験を聞いたり自分の体験を話したりすることで心の負担を軽くする場所。太郎さんは、そこで自身の対応の違いに気付かされたそうです。

また、日々の介護の中でアルツハイマー型認知症の症状と少し違うのではと感じ、新たな病院を探し受診しました。そこで診断された結果は、アルツハイマー型認知症に加えて「レビー小体型認知症」と「水頭症」の混合型認知症とパーキンソン病を発症しているということでした。この診断により対処方法を変えたところ、病状に改善が見られたため特別養護老人ホームを退所し、在宅介護に切り替える決断をしました。現在、デイサービスでのサポートや理学療法士のリハビリテーション、専門医のアドバイスもあり、寝たきりだった美子さんは支えがあれば歩けるようになってきました。

妻の記憶がなくなっていくても、私はこれからも支えていく

今まで受けた恩を返す番に

介護している人の心の負担を軽くできるよう専門職の人や協力者と「古河認知症の家族の会」を設立しました。その後もたくさんの協力者と在宅医療機関の援助等を受け、認知症カフェの運営を行っています。

今までの活動の中で太郎さんが伝えたいことは、正しい情報を得て対処をすれば認知症の進行を遅らせることが可能な上、改善の可能性があるということ。だから、できるだけ早く受診してほしいと言います。

また、支える家族が介護に疲れる前に、「認知症をあきらめない」という気持ちを持つことと認知症に対する偏見を無くせるよう、これからも家族の会や認知症カフェで活動をしていきたいと話します。認知症に悩む人たちの支えとなる太郎さんの活動はこれからも続きます。



▲寝たきりの状態だった美子さんも介助があれば歩けるまでに改善しました

【認知症の家族の会：(公社)認知症の人と家族の会茨城県支部古河会場】

■古河地区会場

日時 毎月第1水曜日 13時30分～15時30分
場所 古河市コミュニティセンター平和(平和町)
問 岩下Tel090-1669-3248

■三和地区会場

日時 毎月第3水曜日 13時30分～15時30分
場所 三和地域福祉センター(仁連)
問 岩下Tel090-1669-3248

【認知症カフェ】

■認ともカフェ

日時 毎月第4金曜日 10時～14時30分
場所 古河福祉の森会館(新久田)
問 岩下Tel090-1669-3248

■オレンジカフェ遊楽庵

日時 毎月第2金曜日 10時～15時30分
場所 旧赤澤宅(宮前町)
問 石田Tel090-8056-5530

■オレンジカフェ雷電

日時 毎月第2月曜日 10時30分～15時
場所 雷電二丁目自治会館(北町)
問 岩下Tel090-1669-3248

■みらいカフェ

日時 毎月第2水曜日 14時30分～17時
場所 共創未来古河南薬局(大堤)
問 前田Tel23-4870

認知症の早期発見
のため、セルフ
チェックを！

あなたは大丈夫ですか？

チェックリストで確認。もしかしたら認知症かも！？

- | | |
|---|--|
| ☐ 財布や鍵などを置いた場所が分からなくなる | ☐ 周りの人に「同じことをよく聞く」と言われる |
| ☐ 5分前に聞いたことを思い出せない | ☐ 預貯金の出し入れや支払いを一人でできない |
| ☐ 今日が何月何日か分からないときがある | ☐ 一人で買い物に行けない |
| ☐ 言おうとしている言葉がすぐに出てこない | ☐ 電話番号を調べて電話をかけることができない |

→複数該当する場合は、かかりつけ医や地域包括支援センターに相談しましょう

※このチェックリストの結果だけで認知症の診断はできません。あくまでも認知症を疑うための目安です。

認知症の人への接し方

「認知症の人は自覚がない」は大きな間違いです。認知症の人は自らの変化に戸惑い、不安を感じながら生活していることを、十分に理解して接することが重要です。

【接し方のポイント】

- ・ 否定しない
- ・ 話題や場面を変え、関心をそらせる
- ・ 認知症の人の認識(世界)に合わせる
- ・ 叱らない、説得しない
- ・ 失敗しないような状況(環境)をつくる
- ・ 行動の動機や背景を考え対応する

否定したり叱ったりしないことが大切です。

介護ジャーナリスト
が自身の祖父母の介護を通して伝える

「介護は家族ひとりひとりを丸裸にする」

在宅介護で一人ぼっちにならない上手な考え方

2011年から「夫婦そろって認知症」となった祖父母と同居。介護は素人ながらも、認知症・在宅介護と向き合った青山さんの体験談から、介護者の上手な考え方を学びます。

認知症の祖父母の介護をして分かったことは、想像以上に辛いということでした。私もストレスで身体に異常が出るほどでした。介護に明け暮れる中で一番怖いのは、どんなに大変な状況になっても自分の弱さを認めたくないと、思ってしまう、誰にも助けを求められなくなってしまうことです。一番の理解者である家族に対しても「自分はこんなに頑張っているのに、なぜ手伝ってくれないの」という気持ちが芽生えてしまい、深い溝ができてしまいます。終わりの見えない介護を一人で背負い込んでしまうと必ず自身が崩壊してしまいます。自分の弱さを認めて素直に助けを求めてください。そして、家族や親しい友人は、介護者の愚痴を聞いてあげるだけでも助けになるので、積極的に心の叫びに耳を傾けて欲しいと思います。

こんな時どうする？

「さっき食べたでしょ」は逆効果です！

①「ごはんを食べていない」と言われたら

「今準備しますね」などと言い、ひとまずフルーツなどを渡したり、食事の量を減らし、あとでおにぎりなどを出すなどの対応をしましょう。

②「財布を取られた」と言われたら

まずは共感し本人と一緒に探すことが重要です。家族が見つけると「やっぱり盗んだんだ」と思い込むため、本人が見つけられるよう工夫しましょう。

③一人で出かけようとしたら

しばらく外と一緒に歩き、折を見て帰るよう誘導しましょう。また、名前や連絡先を衣類などに縫い付けておくのもよいでしょう。

介護の実体験
を漫画化！



青山ゆずこさん

市内在住のフリーライター・漫画家。主に週刊誌などで活躍中。

認知症疾患医療センター長が実践する 認知症患者と家族に寄り添った診療



古河赤十字病院
認知症疾患医療センター
山田武 医師

認知症にかかる最大の危険因子は「加齢」です。つまり「人生100年時代」といわれる現代では、誰でも認知症になり得ます。しかし認知症にならないようにする、いや正確には「なるのを先送りする」方法も、実はいろいろあります。頭と体をよく使い、健康的なライフスタイルに心掛け、高血圧、糖尿病などの生活習慣病がある人はきちんと治療するなどです。

また認知症になってしまった場合、これも早期発見・早期対応で、そこから先の病気の進行を遅らせることも可能です。早めに認知症の薬を始め、ご家族の協力態勢をつくり上げ、また介護保険など公的サービスも賢く利用する。こうしたことで「居心地のよい環境のなかで、（誤解を恐れずに申せば）ゆつくり幸せに呆ける」ことができるのです。

ところで二人の患者さんを「認知症」と診断することは、実は簡単ではありません。「この検査をすれば認知症かどうかわかる」というものは、

認知症疾患医療センター：認知症の人や家族が住み慣れた地域で安心して生活するための支援の一つとして、県が指定する認知症専門の医療機関です。茨城県では、古河赤十字病院をはじめ、13の病院が指定されています。

今のところまだありません。一番大切なことはご本人とご家族からのお話で、それをもとにご本人の記憶力や判断力・注意力、コミュニケーション能力などを推測します。それにMRIやもの忘れテストなどを加えて、総合的に診断を行うのです。そして「認知症」と分かった場合、前に述べた対応を始めることになります。

このように認知症の①予防、②診断、③治療（＝家族の協力も含めては、なかなかイメージしにくいかもしれませんが、なかなかイメージしにくいかもしれませんが、ご自分やご家族のことで「こういうことが知りたい」とか「こういうことが不安だ、困っている」などをお持ちの場合、それに対して分かりやすい説明があれば、認知症への理解や立ち向かう自信はぐんと高まるはずです。

当センターには、認知症医療相談室があります。あなたやあなたのご家族に「認知症？」などのお悩みがあったときは、気軽ににご相談ください。

認知症疾患医療センターの事業紹介

体験しながら学べる

いきいき健康セミナー

認知症の予防に必要な生活習慣改善を学ぶ体験型セミナーを開催します。

期間 9月18日(火)・19日(水)

時間 13時30分～ 場所 古河赤十字病院

内容 18日：口腔機能低下予防、食事、認知症

19日：脱口コモ、体力測定、筋トレ教室

※両日とも10時30分～14時30分に正面玄関付近で認知症カフェを開催。

申込・問 古河赤十字病院認知症疾患医療センターTel.23-7121

悩まず相談してください

認知症医療相談室

認知症に関するさまざまな相談を電話や面接で受け付けています。「介護サービスを利用したいけれど、まずは何をすればいい?」「受診した方がいいのかな、それとも気にしすぎ?」など、まずは気軽にお電話ください。

時間 平日：8時30分～16時

第1・3・5土曜日：8時30分～12時

相談員 精神保健福祉士・保健師・臨床心理士

問 古河赤十字病院認知症疾患医療センター
Tel.23-7121

あなたの運転は大丈夫？

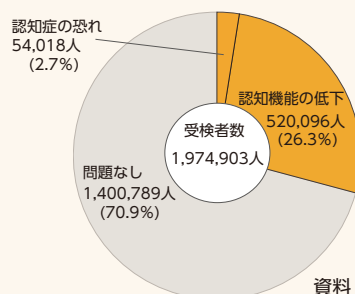
高齢運転手を取り巻く制度事情

2017年3月12日に施行された改正道路交通法では、75歳以上の方が免許更新時に受ける認知機能検査の仕組みが厳しくなるなど、複数の点で認知症対策が強化されました。最終的に認知症であると診断された場合、免許停止や取消しになります。

交通事故を起こしてしまう前に、運転免許の自主返納などを検討してみましょう。

免許更新時 認知機能検査結果

(平成29年3月12日～
平成30年3月31日の暫定値)



認知症の恐れ
+
認知機能の低下

約**29%**

資料：改正道路交通法の施行状況(警察庁)

75歳以上の運転手は免許更新時に必要になります

認知機能検査

運転免許証の有効期間の満了日に年齢が75歳以上となる人は、運転免許証の更新時に必要な高齢者講習を受ける前に認知機能検査を行うことになります。その検査結果により専門医の診断が義務付けられます。また、その結果に応じた内容の高齢者講習を受ける必要があります。

自動車教習所以外でも対応可能に

認知機能検査の実施場所が拡大

期日 毎月2回程度開催

※詳細は問い合わせください。

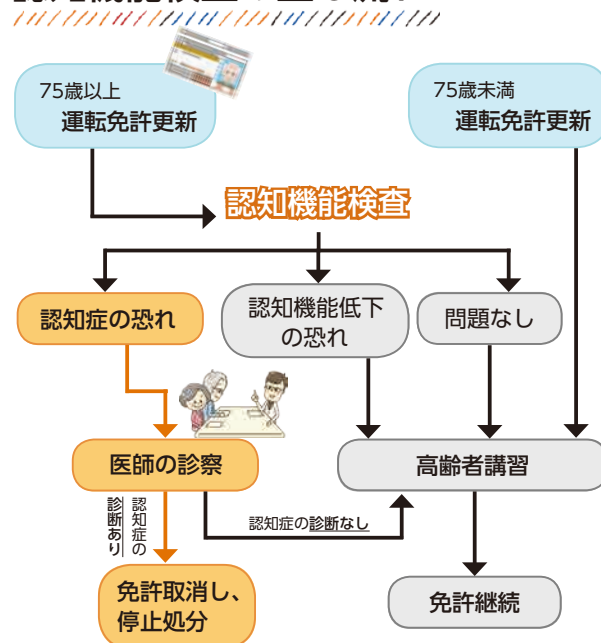
場所 古河はなも体育館

申込・問 茨城県警察運転免許センター

TEL029-240-8150(受付時間：月曜日～金曜日8時30分～17時15分)

あなたは大丈夫？

認知機能検査の主な流れ



知っていましたか？

加齢による運転リスク

身体機能や判断力の低下などにより、運転時の操作ミスが起こりやすくなります。ハンドルやブレーキなど不適切な操作による交通事故の割合を見てみると、75歳以上の高齢者は一般運転者の約2倍になっています。

【こんな症状がでた時は要注意】

- ☐ 右左折のウインカーを間違ったり忘れたりする
- ☐ 歩行者、障害物等に注意がいかないことがある
- ☐ カーブをスムーズに曲がれないことがある
- ☐ 車庫入れの時に塀や壁をこすることが増えた

交通事故を起こしてしまう前に 運転免許自主返納を



「若いころとちょっと違うな」「おかしいな」と感じたら運転免許の自主返納の時期です。返納後、運転免許証に代わり公的な本人確認書類として使用できる運転経歴証明書の交付が受けられます。※手数料(1,100円)がかかります。



運転免許証自主返納 サポート事業

運転経歴証明書を提示する人に対して、協賛事業者から、サービス等を受けられます。

第3次古河市行政改革大綱

平成29年度実績報告

7月2日に開かれた古河市行政改革推進委員会で、各委員からいただいた意見・要望を各課の業務に反映させ、より良い行政サービスの提供に努めます。詳細は、市ホームページをご覧ください。

【問】企画課(総和庁舎) TEL92-3111



重点目標1 健全財政の確立

将来にわたる財政の健全性を保つため、「実質公債費比率」と「将来負担比率」の2つの財政指標に着目し、健全財政の維持に努めています。

年度	実質公債費比率 (前年との比較)	将来負担比率 (前年との比較)
H27	8.4% (―)	93.1% (―)
H28	8.2% (△0.2)	84.4% (△8.7)
H29(見込み値)	8.3% (0.1)	81.3% (△3.1)

※H29の数値はH30当初予算大綱時の見込み値であり、実際の決算値とは異なります。

◆実質公債費比率とは

市の一般財源の規模に対する返済額の割合を表したもの。

※25%以上で注意、35%以上で財政的に危険な自治体とされます。

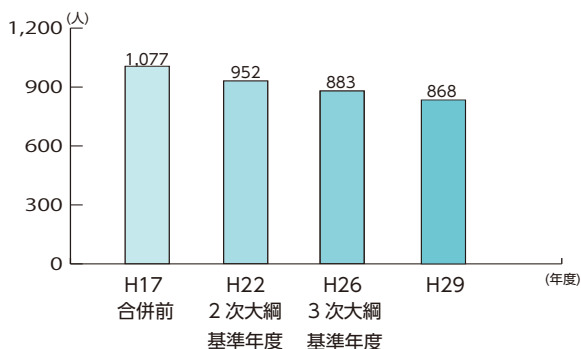
◆将来負担比率とは

市の借入金の大きさを財政規模に対する割合で表したもの。

※350%を超えると注意が必要な自治体とされます。

重点目標2 職員数の抑制

行政の実効性の確保や、多様化・高度化した市民ニーズにきめ細かく応えていくため、職員の適正な配置を行い、行政サービスを低下させないように努めました。



重点目標3 ファシリティマネジメントの確立

平成29年度は、ファシリティマネジメントに関する計画、財産の取得に関する審議を随時実施しました。また、ファシリティマネジメントについて、分かりやすい漫画版のパンフレットを作成し広報古河に掲載するなど、市民への周知を行いました。

◆ファシリティマネジメントとは

次世代の負担を少しでも軽減するため、既存の公共施設を効率的かつ効果的に管理・運営すること。

行政改革推進委員からの主な意見

○女性管理職の登用推進について

女性の個性と能力が十分発揮されるよう、昇任機会の積極的な提供により、内閣府が示す目標値に達するよう、女性管理職の登用推進に取り組まれない。

○災害対策の充実化について

災害時の被害を最小限に抑えるため、自助・共助の強化につながるよう、災害についての相談窓口を明確にし、情報を積極的に発信することで、災害対策の充実化を図られたい。



▲実績報告に対して市へ意見書を提出した
中田委員長(中央)、峯副委員長(右)

男女共同参画推進状況

～「意識」から「行動」へ、目指そう男女共同参画社会。～

市では、第2次古河市男女共同参画プランのもと、さまざまな施策を推進しています。各施策を効果的に推進するため、指標項目や目標値を定め、毎年度進捗状況を把握し、達成状況について検証を行っています。

【問】人権・男女共同参画室(総和庁舎) TEL92-3111

指標項目	平成29年度	目標値 (平成32年)
「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感しない市民の割合	60.3% (平成28年度意識調査)	70%
職場において男女の地位が平等であると考える市民の割合	26.8% (平成28年度意識調査)	50%
休日保育実施保育所数	1カ所	3カ所
子育て支援拠点の設置数	7カ所	8カ所
各種審議会・委員会等における女性委員の占める割合	24.7%	35%
女性委員不在の審議会・委員会の数	5	0
自治会長、行政区長に占める女性の割合	3.6%	6%
消防団員に占める女性の人数	12人	15人
市役所の管理職員のうち女性職員の割合	15.6%	30%
市役所の男性職員の育児休業取得率	0%	10%



▲男女共同参画推進会議の様子



▲男女が共に活躍できる社会を目指して活発な意見が交わされています

古河市は男女共同参画宣言都市です

男性と女性が、それぞれの個性と能力を発揮できる社会を目指し、平成21年2月7日の「古河市男女共同参画都市宣言」から今年度で10周年を迎えます。これからも、市民・事業者・団体等と協働し、一人ひとりが自分らしく輝いて生きることができるよう男女共同参画社会の実現を目指します。

全国大会出場

文部科学大臣杯 第61回小学生・中学生全国空手道選手権大会

【小学生高学年男子団体の部】

彰考館

【個人の部】

須藤 旻 さん(彰考館)、長沼 空 さん(彰考館)、
須藤 大 さん(彰考館)、清山 ひな さん(彰考館)、
藤川 壮 さん(日本空手協会茨城三和支部)

第53回全国道場少年剣道大会

【小学生団体の部】

青雲塾剣誠会

【中学生団体の部】

青雲塾剣誠会、総和剣道クラブ

第42回全国高等学校総合文化祭2018

【新聞の部】

櫻井 那由加 さん、北山 卓弥 さん(古河中等教育学校)

【文芸の部】

鈴木 麻実 さん(古河中等教育学校)

第37回全日本クラブ卓球選手権大会

SPC

健康百科

子どもの食生活

食生活の基礎をしっかりと作りましょう

子どもの成長に合わせて楽しい食生活を

～食事の基本は主食・主菜・副菜に乳製品・果物を加えてバランスよく～

一人ひとりの子どもの成長に合わせて自分で食べようとする意欲を大切にしましょう。いろいろな食品や料理を味わうことで豊かな味覚や嗜好が作られていきます。

また、子どもがすくすく育ち、家族も元気になる活力源が毎日の食事です。

○誰でも多少の好き嫌いはあるもの。おおらかに考えましょう。

○食欲は体調や気分で波があります。元気に食べられれば心配ありません。

○子どもは遊び食べが大好き。でも30分くらいを目安に食べないように片付けましょう。

おやつ(間食)は食事の一部

「第四の食事」として食事で足りない栄養を補うため、おやつも必要になります。しかし、おやつ＝甘いお菓子、市販のお菓子というわけではありません。

エネルギーを補う軽い食事と考え、炭水化物類や果物、乳製品を与えましょう。3歳児の目安量として100～200キロカロリー程度です。また、甘い物、脂っこいものの取り過ぎに気を付けましょう。

食事に影響がないように分量、種類を調整し、空腹になるように次の食事までに2時間以上空けましょう。

次回も引き続き【子どもの食生活】です。

健康づくり課

こうえんびざり

公園日和

秋の風物詩～お月見～ 古河公方公園

9月といえば収穫の秋、食欲の秋ですね。この季節は収穫への祈願や感謝をする風習がいくつか伝わっていますが、もっとも親しみ深いのはなんといっても中秋の名月、お月見です。

さて、このお月見のお供え物としてススキ、月見団子、お芋や枝豆などの農作物がありますが、



ススキについてはまだ実っていない稲穂の代わりだったようです。また、お供えする理由についても月の神様の依り代(神様が降りてくる場所)、魔除けなど諸説あるようです。

そんなお月見の代名詞のようなススキですが、古河公方公園でも観賞することができます。園内南側の通路を西に向かって歩いていくと、たくさんのススキがアーチ状にかかる通称「ススキの小径」があります。この時期ならではのおすすめの散歩コースです。今年の中秋の名月は9月24日です。前日から管理棟でススキの無料配布を行いますので、ぜひご来園ください。

【問】古河公方公園(古河総合公園)管理棟
Tel47-1129

キラリ☆輝く人々たち

目標を持って活力のある人生を

坂田敬一 さん(砂井新田・91歳)

2013年から本格的に絵画を始めたにもかかわらず、毎年のように展覧会で入賞している坂田さん。戦争や3度がんを患い闘病するなど、さまざまな経験で培った感性や覚悟から生み出される絵画からは、生き生きとした躍動感があります。

91歳になった今もたくさんの絵を描き続ける坂田さんに、これからの目標を伺いました。



戦争体験を生かして

17歳の時に経験した太平洋戦争。陸軍航空隊の所属で、特攻隊を志願していた坂田さんは、自分の命を投げ打ってでも国を守るという強い信念を持っていました。

日に日に戦況が悪化していき、配置されている飛行場の爆撃が続く日々。特攻の順番を待っている中で終戦を迎えた日は、今でも鮮明に覚えていると言います。

この経験が何事にも力強く取り組む原点となっているそうです。

心を動かす絵画の原点

終戦後、大蔵省に入庁しましたが、自身の会社を起業したいという思いから、生まれ育った横浜から妻の故郷である古河市に移り住むことになりました。

仕事中心の忙しい毎日でしたが、欠かさず行っていたのが好きな風景のデッサン。小学生の時に描いた絵を先生に褒められたことがうれしくて、時間があるときは絵を描き続けていると話します。

描かれている風景画や人物画は、心に訴えかけるような躍動感や迫力を感じさせます。そこには、どんな困難も乗り越えて前進していく坂田さんの力強い生き方が映し出されているようです。子どものころと同じように、絵画を純粹に楽しもうとする気持ちが大切なのかもしれません。

さらなる高みを目指して

本格的に絵を描いてみようと思ったのは、86歳の時、妻から言われた「あなたの完成した絵を見たことがない」という何気ない言葉。

そこからアクリル画に挑戦し、87歳の時に出版した「第26回日本の自然を描く展」で見事入選。それをきっかけにもっとアクリル画の勉強をしたいという飽くなき探究心が芽生えたそうです。

絵画に対しての専門的な知識が無かったため、市内にある絵画教室「アトリエ・オギノ」へ通い始めました。毎回新たな発見があり、とても刺激的な日々を送っているそうです。その後も、多くの作品が入賞していますが、まだま

だ成長の途中と笑いながら話します。

絵画歴は浅い坂田さんですが、何ごとにも納得するまでとことん成し遂げるという強い気持ちを持って、今取り組んでいるのは「二科展」への出展。そこで入賞するために100号の作品を制作中だと言います。

いつまでも元気でいるために常に自分自身に目標や課題を与え、それを一つ一つ克服していかなければいけないと話す表情は生き生きとしていました。



KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが
育つ古河



稲葉洸介 くん

(平成29年10月生まれ・尾崎)

初めてのお祭り。お神輿かつげる
ように大きくなろうね！

(父：和弘、母：由佳)



四辻 凜彩 ちゃん (右)

(平成27年10月生まれ・坂間)

明るくて優しい凜ちゃん。いつま
でもねーねーと仲良しでいてね♪

(父：英樹、母：祐佳)



内田遥翔 くん

(平成29年9月生まれ・長谷町)

遥翔は、家族の宝物だよ♥元気に
すくすく大きくなってね。

(父：英賢、母：美紀)

お子さんの写真を募集中！ <対象> 0～3歳の市内在住のお子さん <応募方法> メール・電話で受付中。メールのタイトルを「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、hisho.kouhou@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎秘書広報課)へ申し込みください♪



あ
た
し
の
夢

人から信頼される 医者を目指して

本部真凛亜さん 古河第二小学校6年生

私は、将来大人になったら、医者になりたいです。
私の家はお父さんもお母さんも医者で、二人で経営している病院で働いています。私は幼い頃から、お父さんとお母さんが働いている姿を見てきました。その姿は忙しくて大変そうだけど、患者さんが元気になっていくのを見ると、働きがいがあり、楽しそうだという感じがしました。その姿を見て、私も医者になりたいと思いました。私も将来、お父さん、お母さんのような医者になって、たくさんの人を助けたいです。



古河歴史見聞録

古河と鉄 ― 古代遺跡の謎 ―

市内に鍛冶町という地名があります。近年、通りが拡張されて、

古河マルシェが開かれるような場所になっています。ものの本によれば、江戸時代の初めころ、鍛冶職が多く住んでいたことがその名前の由来とされています。鍛冶とは、鉄などの金属を高温で熱しながら叩き鍛え、不純物を取り除いて、より純度の高い金属を得る工程のこと。かつてはこうした職人が多く暮らしていた場所だったのでしょうか。

ところで、これよりさらにさかのぼる平安時代、古河に鉄づくりと鋳物の工房が存在したことは、あまり知られていないかもしれません。今回はこの古代の工房跡を紹介したいと思います。



▲「勒」と思われる文字が彫られた鋳型(反転したもの)

古代の工房跡

川戸台遺跡。牧野地にある遺跡です。平成21年から行われた発掘調査によって、今から約1100年前の人々の痕跡が発見されました。土の中から見つかったものは、鋳型・炉の跡・鉄くずなど。いずれも、鉄づくりや、鋳造に関わるものばかりです。鋳造とは、型(鋳型)に溶かした鉄などを流し込み、鍋などの鋳物製品を作る方法です。流し入れた鉄が冷えて固まると、型を壊して中の製品を取り出します。

しかし、遺跡から見つかった型はいずれも破片で、完全な形のものはありません。つまり、製品を作った後に鋳型が壊され、千年以上経って発見されたというわけですから、こうしたことから、この遺跡は、古代の製鉄・鋳造工房であったということが分かりました。

古河にのこる跡

実は、市内にはこうした鉄づくりや鉄を使った製品づくりの痕跡

がいくつかあります。例えば、上大野にある本田山遺跡の一部では、鍛冶の痕跡が発掘によって見つかっています。また、柳橋の弁天遺跡や、久能の香取西遺跡でも鉄くずや鍛冶炉と思われる形跡が見つかっています。

一方、川戸台遺跡では、土の中から見つかったもの(遺物)の量は、重さにして約4トン。力士の平均体重がおよそ165kgだそうですから、24人と少し。東日本最大級の製鉄・鋳造遺跡ではと云われているほどで、前述の遺跡とは比べ物にならない量です。その中には、文字が彫られた鋳型など特徴的な遺物も含まれていました。こうした重要性から、本遺跡は速やかに市の史跡に指定されています。

古代遺跡の謎

人類の歴史に大きな影響を与えた鉄。今なお私たちの生活には欠かせないものですが、ここで作られた鉄製品は、当時のお寺や公共施設、また、軍隊の装備品として

使われたのではないかと考えられています。では、どうやって製品を運んだのか、鉄の原料となる砂鉄はどこから持ってきたのか、工房の作業員はどこに住んでいたどんな人たちだったのか…。

こうした謎は、利用方法も含めてまだはつきりとは分かっていません。発掘調査が行われたのはごく一部。今後、調査研究が進んでいけば、少しずつその姿が見えてくるかもしれません。

古河歴史博物館企画展「川戸台遺跡展・古河と鉄」9月15日(土)～10月8日(月・祝)

古河歴史博物館学芸員 谷中溪



▲川戸台遺跡の発掘調査

【一般書/食文化】
アマゾンの料理人

太田哲雄 著

数々の三ツ星店で修業した料理人が、旅と出会いの末に南米アマゾンから教わった食べること、生きることの本質を綴る。Web雑誌に掲載された川手寛康との対談も収録。「IN★POCKET」連載を加筆し書籍化。

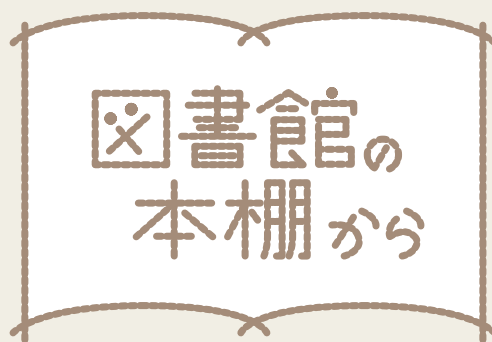
出版社…講談社

【一般書/小説】
友達以上探偵未満

麻耶雄嵩 著

高校生のももとあおは、イベントで殺人事件に巻き込まれる。ももの直感力とあおの論理力を生かし、ふたりは事件を解決していくが…。「伊賀の里殺人事件」ほか全3編を収録。「小説野生時代」「文芸カドカワ」掲載を単行本化。

出版社…KADOKAWA



三和図書館

【児童書/読み物】

ふつうやない! はなげばあちゃん

山田真奈未 作・絵

鼻の穴からもっさりと鼻毛がはみ出ている、はなげばあちゃん。ばあちゃんが大きく息を吐くと、鼻毛がびよんと飛び出し、狙った食べ物をひつつかみ…。だれもが生えている鼻毛をテーマにした、奇想天外なストーリー。

出版社…福音館書店

【絵本】

じてんしゃがしゃがしゃ

かさいまり 文

誕生日に自転車を買ってもらったゆうたは、がしゃがしゃ補助輪をつけて走ります。いつか補助輪をはずそうと、お父さんと内緒の約束をしました。ところが、お父さんが仕事で遠いところに行ってしまう…。

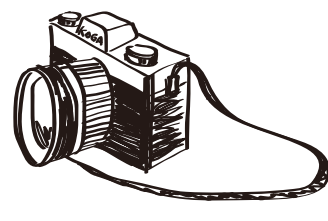
出版社…絵本塾出版



提供：三和資料館

県道結城野田線と県道つくば古河線が交差する山田十字路。写真が撮影された昭和30年代は、高度経済成長に伴い、自動車と共にダンプやトラックが頻繁に走るようになりました。アスファルト舗装がされていない道路をレトロな車が行き交う風景が印象的です。

古河
今昔物語
Time Travel Photograph





まちの話題 Report!



▲古河城を見立てた櫓を囲んで多くの人が踊りました

夏の風物詩

古河盆踊り大会

8月14日・15日、古河第四小学校で第62回古河盆踊り大会を開催しました。児童たちにより打ち水が実施された校庭からは涼が漂い、暑さが和らぐひとときを過ごしました。

櫓の上では、「古河甚句」や「枕河盆踊り唄」のお囃子が演奏され、来場者は歌を口ずさんだり踊りの輪に加わったりして思い思いに盆踊りを楽しみました。

「惚ろにがうり」を食べよう

市の名産品を使った料理教室 ニガウリの佃煮

7月27日、三和農村環境改善センターで農業農村パートナーシップ活動推進委員会によるニガウリの佃煮料理教室が開催されました。地元農家が生産した「惚ろにがうり」を使って、保存食でもある佃煮を作りました。参加者は「ほろ苦くて甘辛い味だから食欲がそえられるね」「暑い夏を元気に過ごせる」と笑顔を見せていました。



▲ニガウリの栄養や食べ方について話し、調理を進めました

古河のブランド肉を食べ尽くし！

第12回古河マルシェ ～肉祭り～



▲蔵の雰囲気を楽しみながら、肉の食べ比べをしていました

7月21日、富岡蔵・酒井蔵で古河マルシェ～肉祭り～が開催されました。今回は、市内で肥育された常陸牛とローズポークが提供されたこともあり、前回より多くの人でにぎわいました。

普段は市内に流通しない肉を食べた人々からは、「古河市で牛や豚が肥育されてるの?」「すごく柔らかくておいしい」などの声が聞こえました。



▲手に汗握る攻防の連続。選手たちの額に流れる汗が輝いていました

全国へ羽ばたけ 女子ソフトボール フェスティバル

8月13日～15日に全国高校招待女子ソフトボールフェスティバルを上大野グラウンドで開催しました。この大会は、古河第二高等学校の女子ソフトボール部がインターハイに10回出場したことを記念して毎年開催しているものです。

今年も強豪校である埼玉栄高等学校や本庄第一高等学校など1都7県から16校が参加。真夏の太陽の下、数々の熱戦が繰り広げられました。

平和の尊さを考えよう 非核平和パネル展

7月27日～8月16日、市内3カ所で非核平和パネル展が開催されました。戦争の無益さ、平和の尊さ等を考えてもらう目的で、古河市非核平和都市推進委員会が毎年実施しています。会場では真剣な表情でパネルに見入る親子の姿が見られ、「学校で友達にも話したい」と悲惨な戦争の様子に平和への思いを強くしていました。



▲戦時中の用具をじっと見つめる小学生

子育て応援リサイクル事業 「りさ育る」引き渡し会



▲参加者はそれぞれ希望の子育て用品を探しました

7月25日、中央公民館で「りさ育る」引き渡し会を開催しました。これは子どもの成長に伴い不要となった子育て用品を必要としている人へ無償で譲り、子育て世代の経済的負担の軽減を図る目的で行われています。当日は60人が参加し、ベビーカーやチャイルドシートなど46品が希望者の手に渡りました。

子育て情報



就学児童の健康診断

平成31年度就学予定児童の健康診断を行います。対象児童には通知します。対象児童には通知しますので、必ず受診してください。やむを得ず受診できない場合はご連絡ください。

期間 9月～11月

場所 市内小学校

対象 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの人

問 古教育総務課

(予告)平成31年度保育所等の入所受け付け

平成31年度の2・3号認定子ども(保育所等での保育を希望する子ども)の入所受付開始日や手続きなど詳細は、「広報古河10月号お知らせページ」に掲載する予定です。

問 古子ども福祉課

平成31年度幼稚園・認定こども園の入園受け付け

平成31年度幼稚園・認定こども園の1号認定子ども(満3歳以上で、幼稚園・認定こども園での教育を希望する子ども)の入園願書受け付けを開始します。

受付開始日 10月1日(月)

※受付方法等は、市内5幼稚園・14認定こども園へ直接問い合わせください。市ホームページに掲載されている「乳幼児のための古河市教育・保育施設等ガイド」もご覧ください。

問 古子ども福祉課

古河おもちゃ病院

子どもたちの大切なおもちゃを直して、物を大切にすることを育むボランティア活動を行っています。

古河地区

日時 毎月第2木曜日10時～12時

場所 古河福祉の森会館

総和地区

日時 毎月第3土曜日10時～12時

場所 健康の駅

共通事項

費用 無料(部品交換が発生し、200円以上かかる場合は相談します)

※修理できない物もあります。

問 古河おもちゃ病院事務局(担当:中村)Tel31・2137

本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

キャラバンカーで全国を回り、本の面白さ、素晴らしさを伝えている「本とあそぼう」全国訪問おはなし隊(主催:講談社)が三和図書館にやってきます。ぜひお子さんと一緒にご来場ください。

日時 10月8日(月・祝)

○キャラバンカー見学:15時30分

○おはなし会:16時

場所 三和図書館

対象 幼児 定員 30人

問 三和図書館 Tel75・1511

小児救急医療輪番表



*医療機関

西:茨城西南医療センター病院(境町2190 Tel87-8111)

友:友愛記念病院(東牛谷707 Tel97-3000)

赤:古河赤十字病院(下山町1150 Tel23-7111)

古:古河総合病院(鴻巣1555 Tel47-1010)

*診療時間

月曜日～土曜日:18時～23時

日曜日・祝日:9時～16時

*対象年齢 15歳未満

※小児輪番病院は、入院治療を必要とする子どもの救急医療を行っています。受診する際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。実施時間外の受診については、筑波メディカルセンター病院(Tel029-851-3511)でも小児救急に対応しています。

*茨城子ども救急電話相談

受付時間 月曜日～土曜日:18時30分～翌日8時

日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3):8時～翌日8時

電話番号 プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは局番なしの「#8000」

すべての電話からは Tel029-254-9900

*救急医療情報コントロールセンター Tel029-241-4199

休日や夜間に救急対応している小児科の医療機関をお探しのときは、問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
						9/1 西
2 赤	3 西	4 西	5 西	6 西	7 赤	8 西
9 西	10 西	11 古	12 西	13 西	14 赤	15 西
16 友	17 西	18 西	19 西	20 西	21 赤	22 西
23 西	24 西	25 古	26 西	27 西	28 赤	29 西
30 西	10/1 西	2 西	3 西	4 西	5 赤	6 西
7 赤	8 西	9 古	10 西	11 西	12 赤	13 西



健康づくり事業

問 健康づくり課(古河福祉の森会館)Tel48-6881

乳幼児健康診査	対象	場所	期日	受付時間
3～4カ月児健診 	H30年5月11日～5月31日生まれ	健康の駅	9/4(火)	13時～13時45分
	H30年5月14日～6月6日生まれ	三和地域福祉センター	9/11(火)	
	H30年5月11日～6月9日生まれ	古河福祉の森会館	9/19(水)	
1歳6カ月児健診 	H29年1月8日～2月9日生まれ	古河福祉の森会館	9/12(水)	
	H29年2月16日～3月17日生まれ	健康の駅	9/18(火)	
	H29年2月11日～3月21日生まれ	三和地域福祉センター	10/5(金)	
3歳児健診 	H29年2月10日～3月11日生まれ	古河福祉の森会館	10/10(水)	
	H27年8月7日～8月30日生まれ	古河福祉の森会館	9/20(木)	
	H27年7月16日～8月31日生まれ	三和地域福祉センター	9/26(水)	
	H27年7月28日～8月31日生まれ	健康の駅	9/27(木)	

相談	内容	場所	期日	時間
発達相談 (予約制) 	言葉が遅い、身体の動きが気になる等、 乳幼児の心理や発達に関する個別相談	健康の駅	9/3(月)	9時20分～15時30分
			9/11(火)	
		古河福祉の森会館	10/1(月)	
乳幼児健康相談 	育児相談・身体計測 (母子健康手帳持参)	健康の駅	10/9(火)	乳児(1歳未満) 9時30分～10時30分 幼児(1歳以上) 10時～10時30分
		健康の駅	9/4(火)	
		古河福祉の森会館	9/25(火)	
		健康の駅	10/2(火)	
		古河福祉の森会館	10/15(月)	

教室	内容	場所	期日	時間	申込期間
マタニティ スクール (予約制) 	マタニティライフ編	健康の駅	9/3(月)	13時30分～15時30分 (受付時間：13時～13時30分)	
	パパママクラス編		9/29(土)	9時30分～12時 (受付時間：9時～9時30分)	
	ウエルカムベビー編		10/11(木)	13時30分～15時30分 (受付時間：13時～13時30分)	
離乳食教室 (予約制) 定員20組 [多数抽選] 	離乳食の進め方や作り方についてのお話 ※試食(初期のもの)あり。	健康の駅	9/28(金)	10時～	9/6(木)～14(金)
			10/24(水)	11時30分	10/2(火)～11(木)

9～11カ月健診(無料)を 受けましょう



乳児一般健康診査受診票(水色)を使用して医療機関で受けられます。

問 健康づくり課(古河福祉の森会館)Tel48-6881

駅前子育て広場臨時休館

期日 9/23(日)

※自動交付機のみ利用可。

問 駅前子育て広場Tel23-4120



おはなし会・読み聞かせ

期日	時間	場所	実施団体
9/1(土)	13時30分～14時30分	ユーセンター総和	どんぐりころころ
	14時～	古河図書館	おはなしの会ぐりとぐら
	14時～15時	中央公民館	おはなしの会赤とんぼ
9/5(水)	10時30分～11時10分	三和図書館	おはなしの会もこもこ
	14時～	古河図書館	あけぼの会
9/8(土)	14時～14時40分	三和図書館	朗読サークルすずめ
	14時～15時	中田公民館	おはなしの会赤とんぼ
	15時～	古河図書館	おはなしの会赤とんぼ
9/9(日)	14時～	古河図書館	千里草の会
9/15(土)	14時～14時40分	三和図書館	おはなしの会赤とんぼ
	13時30分～14時30分	ユーセンター総和	さくらんぼ
9/16(日)	13時30分～14時30分	ユーセンター総和	おはなしの会赤とんぼ
	14時～	古河図書館	みどりの会
	14時～14時40分	三和図書館	朗読サークルすずめ
10/3(水)	10時30分～11時10分	三和図書館	おはなしの会もこもこ
	13時30分～14時30分	ユーセンター総和	どんぐりころころ
	14時～	古河図書館	おはなしの会ぐりとぐら
10/6(土)	14時～15時	中央公民館	おはなしの会赤とんぼ
	14時～	古河図書館	あけぼの会
	14時～14時40分	三和図書館	朗読サークルすずめ
10/13(土)	14時～15時	中田公民館	おはなしの会赤とんぼ
	14時～15時	中田公民館	おはなしの会赤とんぼ

問 古河図書館Tel32-5299 三和図書館Tel75-1511
中央公民館Tel92-4501 ユーセンター総和Tel31-3211
中田公民館Tel48-1852

総和庁舎 TEL92-3111
 古河庁舎 TEL22-5111
 三和庁舎 TEL76-1511
 健康の駅 各課直通電話番号
 古河福祉の森会館 TEL48-6881～3

市役所から

各施設の臨時休館

■中央運動公園温水プール

期間 9月3日(月)～7日(金)

問 中央運動公園温水プール

TEL 92・90000

■古河福祉の森会館

期日 9月22日(土)・23日(日)

問 健康づくり課

■篆刻美術館・古河街角美術館

期日 9月27日(木)・28日(金)

問 古河街角美術館

TEL 22・5911



■古河東公民館・古河図書館

期日 9月30日(日)

問 古河東公民館 TEL 32・

5533、古河図書館 TEL 32・

5299

マイナンバーカード交付のため休日開庁します

交付通知書に記載された書類を持参してください。指定場所以外で交付希望の場合は、事前にご連絡ください。

日時 10月14日(日) 8時30分～12時

場所 ③市民総合窓口室
問 ③市民総合窓口室

循環バス「ぐるりん号」

無料の日

ぐるりん号を多くの人に知ってもらおうPR活動として、無料運行を実施します。この機会にぜひご利用ください。

期日 10月13日(土)・14日(日)、

11月3日(土・祝)・4日(日)

対象 全コース・全便

問 総務課



「第3次古河市健康づくり基本計画」に関する市民意識調査

地域の健康課題や市民の皆さんの健康に関する意識を把握するため、市民意識調査を実施します。調査票が届いた人は回答にご協力ください。

発送時期 9月(予定)

対象 市内在住の男女5500人(住民基本台帳から無作為抽出)

※回答内容は、調査の目的以外に使用することはありません。

問 健康づくり課

「市長と語ろう まちづくり」の参加者を募集します

まちづくりについて市長と意見交換をしませんか？ 古河市が抱える課題について、市民の皆さんと率直な意見交換を行い、市民参加のまちづくりを進めます。

なお、お住まいの地区の開催日にご参加ください。皆さんの参加をお待ちしています。

問 総企画課

時間 19時～20時30分

テーマ 防災

定員 各会場100人(先着)

申込 住所、氏名、電話番号、参加希望日を記入の上、申し込み

〒306-0291古河市下大野2248 企画課宛て
TEL92-3111 FAX92-3088

Mail kikaku@city.ibaraki-koga.lg.jp

開催日	対象地区	場所	申込期限
9月28日(金)	第2地区・第3地区・第6地区	古河東公民館	9月21日(金)
10月 3日(水)	第1地区・第5地区	はなももプラザ	9月26日(水)
10月 9日(火)	第4地区・第7地区	古河福祉の森会館	
10月16日(火)	第8地区・第14地区	総和庁舎第2庁舎	10月 2日(火)
10月22日(月)	第12地区・第13地区	とねミドリ館	10月 9日(火)
10月25日(木)	第9地区・第10地区・第11地区	ユースセンター総和	
11月 1日(木)	第19地区	三和農村環境改善センター	10月18日(木)
11月 6日(火)	第15地区・第16地区・第17地区・第18地区	三和地域交流センター(三和庁舎3階)	
11月13日(火)	第20地区	下内農村集落センター	10月30日(火)

施設の愛称

いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、古河公方公園(古河総合公園)、燦SUN館(三和図書館資料館)

10月15日～21日は 行政相談週間です

「ガードレールが壊れそうで危険」など困っていること、望んでいることはありませんか。総務大臣から委嘱された4人の行政相談員が随時相談を受け付けています。

行政相談員(敬称略)

鈴木悦子(けやき平) Tel 47・1081、青木充(下大野) Tel 92・1745、渡邊誠一(上辺見) Tel 32・6280、倉本仁司(尾崎) Tel 76・5500

申込・問 ㊦市民総合窓口課

古河地区

特定健康診査・がん検診

新たに希望する人は、申し込みください。過去2年間に受診した人には、9月下旬に通知を発送します。

期日 10月16日(火)・17日(水)・19日(金)・22日(月)・29日(月)・31日(水)、11月4日(日)・9日(金)・28日(水)・30日(金)、12月1日(土)

受付時間 7時～10時30分

場所 古河福祉の森会館

対象 市内在住の30歳以上(検診

項目は年齢と健康保険の種類により異なります)

健診項目 特定健康診査、健康診査、がん検診(胃・肺・大腸・前立腺)、肝炎ウイルス検診

※詳細は、「平成30年度古河市特定健康診査・がん検診日程表」をご覧ください。

※特定健康診査(40歳～75歳未満)は、受診券と健康保険証が必要です。健康保険の種類により集団検診が受けられない場合があります。

問 ㊦健康づくり課

Tel 48・6882



三和地区子宮頸がん集団検診

新たに希望する人は、申し込みください。過去2年間に受診した人には、9月中旬に通知を発送します。

期日 10月1日(月)・4日(木)・18日(木)・19日(金)・22日(月)・23日(火)・25日(木)・26日(金) ※10月3日は託児サービスあり(無料・要予約)。

受付時間 12時30分～13時

場所 三和地域福祉センター

対象 市内在住の20歳以上の女性

費用 千円(70歳以上は無料)

申込・問 ㊦健康づくり課
Tel 48・6882

指定難病患者医療福祉助成金

上半期(平成30年2月～8月)分の申請を受け付けます。

受付期間 9月3日(月)～28日(金)

申請場所 ㊦障がい福祉課、㊦市民総合窓口課、㊦市民総合窓口室

対象 市内在住で、保健所で指定難病特定医療費受給者証の交付を受け、医療費の自己負担がある人(小児慢性特定疾患医療は対象外)

支給額 指定難病特定医療費の自己負担額(月額上限4千円。また、マル福該当者は、制度利用後の自己負担額が基準)

持参物 ①指定難病特定医療費受給者証(写し可・有効期間が申請月分のもの)②医療機関・薬局の発行する領収書「公費分(指定難病分)の金額が分かるもの」③自己負担上限額管理票④認め印⑤金融機関の通帳(新規・変更の人のみ)

問 ㊦障がい福祉課
Tel 92・4919

認定農業者の申請受け付け

この制度は、農業経営を計画的に改善しようとする農業者が、5年後を目標とした農業経営改善計画を作成して市に申請し、計画が認定された場合、認定農業者として、市・農協等関係機関が一体となって支援していくものです。

農業経営に意欲のある農業者や経営所得安定対策の畑作物の直接支払交付金および収入減少影響緩和対策を希望する農業者は、申請してください。

受付期間 10月1日(月)～31日(水) ㊦農政課

問 ㊦農政課

農業振興地域整備計画変更 申出書の受け付け

農用地区域内の農地を、農地以外での土地利用を計画している人は、農地転用許可以前に申出書を提出し、許可を受ける必要があります。

受付期間 10月1日(月)～31日(水) ㊦農政課

※次回の受け付けは平成31年4月を予定。

申込・問 ㊦農政課

⑤ 総和庁舎 Tel.92-3111
 ⑥ 古河庁舎 Tel.22-5111
 ⑦ 三和庁舎 Tel.76-1511
 ⑧ 健康の駅 各課直通電話番号
 ⑨ 古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

農地の貸し借りは 利用権設定で

農地の貸し借りをするには、農地法の許可が必要ですが、農業経営基盤強化促進法による利用権設定を行う場合は許可が不要です。

利用権設定は、農地の効率的な利用を図り、安心して貸し借りができる制度です(市街化区域は除く)。

提出書類 当事者間で作成した利用権設定計画書等(今回の始期は、12月1日です)

申込期間 9月14日(金)～10月15日(月) ⑩

問 ③ 農業委員会事務局

野焼きはやめましょう

煙や悪臭による住民トラブルや健康への影響等が心配されるため、ごみの屋外焼却(野焼き)は、禁止されています。ドラム缶、ブロック囲い、簡易焼却炉は使用できません。

なお、構造基準に適合した焼却炉での焼却、農業を営むためやむを得ないものとして行われる稲わら等の焼却、どんど焼き、たき火

等の軽微な焼却は例外として禁止されていません。しかし、例外であっても生活環境上支障を与え、苦情がある場合には行政指導の対象となるのでご注意ください。

問 ③ 環境課

市内の空中放射線量測定結果

測定場所 (地上1mで測定)	7/17(火)	8/2(木)
三和庁舎	0.048	0.050
総和庁舎	0.037	0.040
古河庁舎	0.070	0.074

※数値はマイクロシーベルト毎時です。



問 ③ 環境課

イベント

シニア運動教室(Bコース) ～貯筋あつぷ運動～

期間 10月3日(水)～平成31年3月13日(水)「月2回程度・全11回」

時間 10時～12時

場所 ユーセンター総和

対象 転倒等に不安のある市内在

住の65歳以上

※健康状態が急変あるいは悪化する危険がある人は参加できません。

定員 20人(多数抽選)

内容 転倒予防のための筋肉を鍛える運動

申込期間 9月10日(月)～14日(金) ⑩

※申込時、身体状況をお聞きます。

申込・問 ⑧ 高齢福祉課

Tel.92・5838

健康1UP(ワンアップ)教室

〔総和編①〕

期日・内容

① 10月10日(水)・・・保健師・栄養士による講話「健診結果から自分の体を知ろう・血糖値について学ぼう」

「健康づくりの食事のポイント・上手な糖質の取り方」

② 10月16日(火)・・・運動①インナーマッスルを鍛えて基礎代謝をアップしよう

③ 10月29日(月)・・・運動②シェイプアップエアロビで気持ち良い汗を流そう

〔共通事項〕

時間 10時～12時

場所 健康の駅

対象 市内在住の30歳～74歳で、平成30年度に健康診断を受診し、全日程参加できる人

定員 25人(多数抽選)

申込期限 9月21日(金) ⑩

問 ⑧ 健康づくり課
Tel.48・6883

脳の健康度テスト(ファイブ コグ検査)・認知症予防ス テッパップ講座

脳機能の得意・不得意分野を知り、認知症予防に役立てることを目的に開催します。

期日 10月1日(月)・15日(月)

時間 10時～12時

場所 古河福祉の森診療所

対象 一度ファイブコグ検査を受けたことがあり、前回受講してから1年以上経過した人

定員 10人(先着) **費用** 300円

内容

・1日目・・・ファイブコグ検査、認知症予防ステッパップ講座Ⅰ

施設の愛称

いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、古河公方公園(古河総合公園)、燦SUN館(三和図書館資料館)

・2日目・ファイブコグ検査結果返却、認知症予防ステップアップ講座2

申込 9月10日(月) TEL

問 古河福祉の森診療所

TEL 48・6521

在宅医療・介護に関する講座

日時 9月30日(日)

13時30分～15時30分

場所 とねミドリ館

対象 在宅医療と介護について興味・関心のある人など

定員 300人(先着)

内容 住み慣れた地域で最期まで暮らすために在宅医療と介護の連携

①講演・納得のいく死を実現する医療「講師・川越厚氏」

②各関係機関における連携の取り組み発表・チームで支えるあなたの暮らし

申込期限 9月28日(金) TEL FAX

問 (株)高齢者サポートセンター総

和

TEL 92・5920

FAX 92・5594

介護支援講座「床ずれ発症の原因と低栄養状態時の対応について」

日時 9月26日(水)

13時30分～16時

場所 介護老人保健施設「平成園」(旭町1・17・39)

対象 高齢者の介護に携わっている人や関心のある人など

定員 20人

内容 床ずれ発症の原因と、管理栄養士による「低栄養状態時の対応」や「補助食品の利用について」の講話。参加者交流会

申込・問 在宅介護支援センター

平成園 TEL 31・3737

古河マルシェ

多数の模擬店の出店や、ステージイベント等を行います。

日時 9月30日(日) 10時～15時

場所 ネーブルパーク

問 (株)雪華 TEL 31・7611

ふれあい乗馬会

期日 10月28日(日)「雨天中止」

場所 ネーブルパークポニー牧場

対象 5歳以上で障がいのある人

※状況により騎乗をご遠慮いただく場合があります。

参加条件 参加者の体調を把握している付添者が同行できること

定員 34人(多数抽選)

費用 500円

申込期間 9月10日(月)～10月12日(金) FAX

申込・問 ネーブルパークポニー

牧場 TEL 91・1351

FAX 91・1353

or.jp

navel-pony@koga-kousya.

■三和資料館スロット展示③

■版本の世界③

医学の心得「病家須知」

日時 9月30日(日)～10月15日(月) 10時～18時

休館日 10月9日(火)

内容 館蔵資料の版本類を3回に分けて紹介するミニミニ展示。今回は医学関係の版本を紹介いたします

問 三和資料館 TEL 75・1511

■篆刻美術館講座

■入門講座(後期)

日時 10月～平成31年3月の第2・4土曜日 13時30分～15時30分

対象 篆刻、篆書を初めて学ぶ人

定員 10人 費用 6千円

講師 三枝龍泉氏

■木印・石印講座(後期)

日時 10月～平成31年3月の第3土曜日 13時～16時

対象 木石印制作に興味がある人

定員 15人 費用 1万2千円

講師 柳濤雪氏

【共通事項】

場所 篆刻美術館美術学習室

申込・問 9月28日(金)までに講座名・住所・氏名・電話番号を記入の上、ハガキで申し込み

篆刻美術館美術学習室

TEL 21・1141

〒306・0033 中央町1・4

・19

企画展「川戸台遺跡展～古河と鉄～」

日時 9月15日(土)～10月8日(月・祝) 9時～17時「入館は16時30分まで」

休館日 9月25日(火)・28日(金)

場所 古河歴史博物館

費用 大人400円、小中高生100円

問 古河歴史博物館

TEL 22・5211



☎総和庁舎 Tel.92-3111
 ☎古河庁舎 Tel.22-5111
 ☎三和庁舎 Tel.76-1511
 ☎健康の駅 各課直通電話番号
 ☎古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

芸術鑑賞の集い

■三和地域交流センター開館記念

歌謡祭〜新沼謙治さんとともに〜

日時 12月8日(土)12時〜

場所 三和地域交流センター

費用 1席2千円(1人2枚まで)

内容 新沼謙治さんとともに楽しむ歌謡祭。前唱歌あり

申込 9月19日(水)☎生涯学習課、9月20日(木)中央公民館、9月21日(金)三和庁舎1階多目的

ギャラリィで整理券配布

「受付時間：10時〜15時(12時〜13時を除く)」

※多数抽選。

※詳細は申込時にお知らせします。

問 古河市民芸術鑑賞の集い実行委員会事務局(☎生涯学習課内)



秋の文学散歩「若杉鳥子と長塚節・横瀬夜雨」

日時 10月10日(水)・17日(水)13時30分〜16時、10月20日(土)9時〜16時

定員 30人程度(先着)

費用 1500円(受講料・資料代・見学先の入館料等)

代・見学先の入館料等)

内容

・1日目・2日目：若杉鳥子の作品や長塚節、横瀬夜雨との関わりについて学ぶ

・3日目：下妻市・常総市方面を散策

講師 奈良達雄氏

申込・問 9月8日(土)10時から費用を添えて申し込み☎

古河文学館Tel.21・1129

企画展「収蔵品展Ⅳ明治時代の印譜・日本近人印譜」

日時 9月29日(土)〜11月25日(日)9時〜17時「入館は16時30分まで」

休館日 10月9日(火)・26日(金)

場所 篆刻美術館

費用 大人200円、小中高生50円

内容 印譜とは印章の印影、側款を掲載した書籍のことです。篆刻家松丸東魚が収集し、古河歴史博物館が収蔵する印譜群から明治時代の日本人の印譜に焦点を当て紹介します

問 篆刻美術館Tel.22・5611

蓄音器によるSPレコード鑑賞会

日時 9月21日(金)①11時②14時「約30分」

場所 古河文学館サロン

定員 30人程度

費用 無料(展示室の見学は有料)

曲目 ブラームス「交響曲第3番へ長調より」

※レコードの状態により、曲目を変更することがあります。音のひずみ等はご了承ください。

申込・問 古河文学館Tel.21・1129

施設管理スタッフ講習

期日 10月23日(火)〜25日(木)

時間 10時〜17時

場所 中央公民館

対象 全日程参加可能な満60歳以上で、原則シルバー人材センターの会員になって就業できる人

定員 10人(選考あり)

申込・問 10月12日(金)までに申込書を提出☎

(公社)シルバー人材センターTel.92・7018

福祉まつり

古河ふれあい広場2018

日時 9月22日(土)9時30分〜15時30分「雨天翌日」

場所 ネーブルパーク

内容 福祉体験・健康相談、ステージ(人形劇、手話歌、ダンス、おはやし等)、模擬店

問 (福)古河市社会福祉協議会Tel.48・0808

楽しい音楽会

日時 9月24日(月・祝)13時〜17時

場所 スペースU古河

内容 合唱・オカリナ演奏等

問 ☎生涯学習課

アンサンブル・リバー(担当：岸)

Tel.090・2462・9321

スポーツ

市民体育祭サッカー競技

日時 10月14日(日)・21日(日)8時30分〜

場所 市内サッカー場

対象 市内在住・在勤・協会登録

施設の愛称

いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、古河公方公園(古河総合公園)、燦SUN館(三和図書館資料館)

チームで、ユニホームがそろっていること(高校生以下不可)

※代表者会議は9月9日(日)19時に古河はなもも体育館で行います。

費用 3千円(代表者会議時納入)

申込 9月2日(日)～9日(日)に

古河はなもも体育館へ申し込み

問 スポーツ振興課(古河はなもも体育館)TEL 92・0555

「受付時間」9時～17時

古河市サッカー協会(担当:枝)

TEL 090・6300・2743

「受付時間」18時～21時

市民体育祭トレーニング

日時 10月21日(日)4時40分集合

集合場所 中央運動公園東側駐車場

コース 山梨県鳴沢村足和田山・三湖台(約4時間)

対象 市内在住・在勤・在学の人(小学生は保護者同伴)

定員 40人(先着)

費用 6千円(当日納入)

申込 9月14日(金)～10月12日(金)に古河はなもも体育館へ申し込み「受付時間」9時～17時

問 スポーツ振興課

TEL 92・0555

古河市トレッキング協会(担当:高橋)

TEL 090・3147・7654

太極拳教室

期間 月曜コース:10月1日～平成31年3月25日、水曜コース:10月3日～平成31年3月27日

時間 13時～15時

場所 古河体育館

定員 各30人(多数抽選)

費用 5千円(初回納入)

内容 初心者向けの太極拳

講師 月曜コース:中川伸治氏

水曜コース:岡田宏氏

申込 9月3日(月)～24日(月・祝)に古河体育館へ申し込み

問 古河市太極拳協会「月曜コース」河西TEL 31・8132

「水曜コース」佐藤TEL 76・7409

元気ウォーク

日時 10月7日(日)8時30分～

「雨天決行」

※古河地区は11月4日(日)、総和地区は12月2日(日)を予定。

集合場所 三和健康ふれあいスポーツセンター「11kmコース」

対象 市内在住・在勤・在学および近郊の人

費用 200円(当日納入)

申込 当日会場で受け付け

問 古河市スポーツレクリエーション本部(担当:一色)

TEL 090・3063・7601

募集

「古河市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例改正」に関するパブリックコメント

期間 9月10日(月)～10月1日(月)

閲覧場所 ③都市計画課、④市民総合窓口課、⑤市民総合窓口室、市ホームページ

対象 市内在住・在勤・在学の人等

申込・問 指定様式または任意様式を提出

③都市計画課 FAX 77・1511

④goshikeikaku@city.ibaraki-koga.jp

市民税課臨時職員

募集人数 1人

勤務内容 一般事務

勤務場所 ⑤市民税課

雇用期間 11月1日～平成31年3月31日(更新の場合あり)

勤務時間 平日勤務、8時30分～17時15分

賃金 時間給830円

待遇 通勤費、社会保険・雇用保険加入、有給休暇あり

申込・問 9月21日(金)までに履歴書を提出

⑤市民税課

古河市社会福祉協議会職員募集人数 5人

勤務内容 相談援助業務、介護サービスの給付計画作成等

応募資格

・昭和58年4月2日以降生まれで高等学校を卒業し、介護支援専門員の資格を有する人

・昭和63年4月2日以降生まれで高等学校を卒業し、保健師または社会福祉士の資格を有する人

申込・問 10月31日(水)までに申込書と資格証の写しを持参の上、申し込み

(福)古河市社会福祉協議会

TEL 48・0808

総和庁舎 Tel.92-3111
 古河庁舎 Tel.22-5111
 三和庁舎 Tel.76-1511
 健康の駅 各課直通電話番号
 古河福祉の森会館 Tel.48-6881～3

古河市地域振興公社契約社員

募集人数 6人

勤務場所 中央運動公園他

賃金 時間給850円～1210円

雇用期間 採用日～平成31年3月

31日(更新の場合あり)

※勤務時間、勤務地、申し込み等、詳細は問い合わせください。

問 (一財)古河市地域振興公社

Tel.92・7748



その他

**防衛大学校・防衛医科大学校
(医学科・看護学科)学生募集**

■防衛大学校学生(一般前期)

試験日 11月10日(土)・11日(日)

■防衛医科大学校医学科学生

試験日 10月27日(土)・28日(日)

■防衛医科大学校看護学科学生

試験日 10月20日(土)

【共通事項】

応募資格 平成31年4月1日現在、高等学校・中等教育学校卒業

者(見込み含む)・21歳未満の人

受付期間 9月5日(水)～28日

(金)28日

(金)28日

試験会場 受験票で通知

問 自衛隊茨城地方協力本部筑西

地域事務所 Tel.0296・22・

7239

農業大学校学生募集

受付期間

・推薦入学・10月1日(月)～19日

(金)「試験日・10月31日(水)」

・一般入学(前期)11月12日(月)・

12月7日(金)「試験日・12月13日

(木)」

・一般入学(後期)平成31年2月4

日(月)～22日(金)「試験日・平成

31年3月5日(火)」

・研究科・11月12日(月)～12月7

日(金)「試験日・12月13日(木)」

問 茨城県立農業大学校

Tel.029・292・0010

くらしの困りごと相談会

日時 10月18日(木)13時～16時

場所 下妻公民館

(下妻市本城町3・36・1)

相談内容 道路、安全、登記、労

働、年金、税金、法律

参加機関(予定) 水戸地方法務

局、茨城労働局、日本年金機構下

館年金事務所、茨城県、茨城県警

察本部、下妻市、茨城県弁護士会、

茨城司法書士会、関東信越税理士

会茨城県支部連合会、行政相談委

員他

問 総務省行政相談センターきく

みみ茨城

Tel.0570・090110

「法の日」司法書士法律相談

日時 10月6日(土)10時～15時

場所 はなももプラザ

内容 借金、土地・建物、相続、

裁判、会社等に関する相談および

これに関連する登記相談

※当日は電話相談も行います。

問 茨城司法書士会 Tel.029・

225・0111



不動産取得税

土地や家屋を売買、贈与、交換

等により取得したときや、家屋を

新築等したとき課税されます。

住宅や住宅用土地を取得した人

は、一定の要件の下で税額が軽減

される場合があります。詳細は問

い合わせてください。

問 茨城県筑西県税事務所

Tel.0296・24・9197



**国民年金で免除された
保険料の追納制度**

国民年金保険料の免除(全額・

一部)、学生納付特例、納付猶予

等の承認を受けた期間がある場

合、保険料を全額納めたときより

も老齢基礎年金の受取額が少なく

なります。

10年以内であれば、後から保険

料を納めること(追納)ができま

す。将来受ける老齢基礎年金額を

増やすために、ぜひこの制度をご

利用ください。

問 下館年金事務所

Tel.0296・25・0829



**東京都市圏パースントリップ
調査にご協力を**

人の1日の移動を把握し、暮ら

しやすい都市づくりの検討を進め

るため、9月・12月にかけて交通

に関する調査「東京都市圏パース

ントリップ調査」を実施します。

施設の愛称

いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、古河公方公園(古河総合公園)、燦SUN館(三和図書館資料館)

無作為に抽出した世帯に調査票を送付しますので、ご協力をお願いします。

問 茨城県都市計画課
Tel 029・301・4588

障がい者雇用の推進を

事業主には、法定雇用率以上の割合で障がいのある人を雇用する義務があります。

雇用の際には、各種助成金制度もありますので詳細は問い合わせください。

問 ハローワーク古河
Tel 32・0461

絵手紙展の作品募集

古河よかんべ祭り絵手紙展の作品を募集します。

期日 11月3日(土・祝)・4日(日)
展示場所 古河公方公園内管理棟

応募規定 官製ハガキ(縦横自由)・1人2点程度(テーマは自由)
※作品は展示後に返却します。

申込 10月15日(月)までに作品に氏名と返却先を明記し、切手を貼った返信用封筒を同封の上、申し込み

問 古河東ロータリークラブ絵手

紙展係(担当…白戸)

Tel 080・1373・0441

〒306・0233 西牛谷101

・1

アートグループQ絵画展

油彩、水彩などの作品展を開催します。

日時 9月11日(火)～16日(日)9時～17時「16日は16時まで」

場所 古河街角美術館

内容 古河東公民館で毎週月曜日に行っている絵画教室のメンバーによる作品展

問 アートグループQ(担当…阿部)
Tel 31・6288

駒美会展

日時 10月2日(火)～7日(日)9時～17時「7日は16時まで」

場所 古河街角美術館

内容 色鉛筆画、水彩画、デッサンの作品展

問 駒美会(担当…高塚)
Tel 48・3290

こが探訪〜プロローグ〜

古河七福神めぐりのコースを歩きながら、篆刻体験やウナギの解

体ショーなどを行います。

日時 10月20日(土)8時30分～

場所 JR古河駅西口周辺

対象 市内在住の中学生

定員 30人 費用 500円

申込・問 古河ロータリークラブ
青少年奉仕委員会(担当…谷村)
Tel 92・8751

オリオン青空フリーマーケット

ト出店者募集

家庭で眠っている日用品や採れたて野菜を出品しませんか。

日時 10月7日(日)10時～14時

「雨天中止」

場所 オリオン商店街内駐車場

定員 60人(先着)

費用 500円

申込・問 オリオン商店街フリーマーケット実行委員会(担当…野村)
Tel 32・0882 FAX 31・0226「月曜日を除く」

講演と地域芸能の集い

日時 9月9日(日)9時～

場所 とねミドリ館

内容

・演芸(フラダンス、ギター、フ
ラメンコ、演奏、舞踊他)

・講演「高齢者の健康について」

講師…堀井勝徳氏(古河総合病院)

※お楽しみ抽選会を実施します。

問 古河市はつらつ百人委員会
(担当…関)

Tel 080・3176・2102

結婚相談会

日時 10月7日(日)13時～17時

場所 中央公民館

対象 独身成人男女、その家族

定員 12人程度

申込期間 9月24日(月・祝)～10月3日(水)「12時～19時」TEL

問 いばらきマリッジサポーター
県西地域活動協議会(担当…伊藤)

Tel 080・5896・3134

愛直便お見合いパーティー

日時 9月27日(木)20時～

場所 レストランサンローゼ
(中央町3・2・5)

対象 40歳未満の独身男女

定員 各15人

費用 男性3千円、女性千円

申込期限 9月21日(金)TEL

問 古河婚活支援会(担当…大西)

Tel 080・2041・1515

Mail kogakon@docomo.ne.jp

総和庁舎 TEL92-3111
 古河庁舎 TEL22-5111
 三和庁舎 TEL76-1511
 健康の駅 各課直通電話番号
 古河福祉の森会館 TEL48-6881～3

甲種防火管理講習会

日時 10月5日(金) 14時～16時
 場所 とねミドリ館

定員 70人

費用 テキスト代1350円

申込・問 9月3日(月)～28日

(金)「8時30分～17時」に受講申請書を提出

※土曜日・日曜日・祝祭日除く。

古河消防署 TEL47・0120

古河消防署 TEL47・0120

県議会総務企画委員会の出前委員会を傍聴しませんか

日時 10月10日(水)
 13時30分～15時

場所 とねミドリ館

テーマ 「日本一幸せな県」の実

現に向けた新たな挑戦

申込期限 10月3日(水)TEL

問 茨城県議会事務局議事課

TEL029・301・5634

TEL029・301・5634

タナゴコロ展

篆刻・とんぼ玉展示頒布会

日時 9月8日(土)～17日(月)

祝(9時～16時)「8日は13時、

17日は12時まで」

場所 お休み処坂長

費用 無料(篆刻・落款印作成の

依頼、とんぼ玉体験は有料)

内容 市内の教室「篆刻桃城印

会」と「とんぼ玉蔵楽」の作品展

示頒布会を行います

問 お休み処坂長

TEL22・2781

献血にご協力を

日時・場所

■市役所三和庁舎

日時 9月20日(木)10時15分～12

時、13時15分～15時30分

■市役所総和庁舎

日時 9月21日(金)10時15分～12

時、13時15分～15時30分

■健康の駅

日時 9月26日(水)

10時～12時15分

問 (福)健康づくり課

TEL48・6882

姉妹都市情報(栃木県さくら市)

■国際太鼓フェスティバル

日時 10月21日(日)14時

場所 氏家公民館ホール



総和庁舎 窓口の延長開庁

木曜日は市民総合窓口課、子ども福祉課の一部窓口を19時まで延長開庁しています。

問 市民総合窓口課
子ども福祉課

9月の納税など

納期限および口座振替日は

10月1日(月)

国民健康保険税	第3期
介護保険料	第3期
後期高齢者医療保険料	第3期
保育料	9月分
児童クラブ保護者負担金	8・9月分
公共下水道事業受益者負担金	第2期

定員 600人
 入場券 一般500円、高校生以下無料販売(当日13時～)
 出演 三宅島芸能同志会、焔太鼓ユニット、喜連川公方太鼓等
 問 (二財)浅野太鼓文化研究所
 TEL076・277・1721

宝くじの「コミュニティ助成事業」

この助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として(一財)自治総合センターが行っているものです。地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するために、コミュニティー活動や安全な地域づくり等に必要な備品の整備に対して助成をしています。西牛谷行政区ではこの助成事業を活用し、コミュニティー活動に使用する備品(机、椅子等)を整備しました。

問 市民協働課



施設の愛称

いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、古河公方公園(古河総合公園)、燦SUN館(三和図書館資料館)

市営住宅入居募集

募集期間 9月3日(月)～28日(金)

※募集期間以外の受け付けは行いません。

入居指定日 11月1日(木)

入居資格 公営住宅法・市条例に基づく

申込 申込書と必要書類を㊦営繕住宅課に提出

※申込書は㊦営繕住宅課、㊧市民総合窓口課、㊨市民総合窓口室にあります。

問 ㊦営繕住宅課

住宅名	単身入居	募集戸数 (多数抽選)	使用料(家賃)	間取り	備考
城郭外A棟 (桜町9-2)	可	1戸	収入等に応じて 13,100円～28,400円	中層耐火4階建、2階 2DK(和4.5・和4.5・DK)	風呂持ち込み トイレ水洗
城郭外A棟 (桜町9-2)	可	1戸	収入等に応じて 13,100円～28,400円	中層耐火4階建、3階 2DK(和4.5・和4.5・DK)	
城郭外B棟 (桜町9-1)	不可	1戸	収入等に応じて 14,600円～28,700円	中層耐火4階建、3階 2DK(和6・和4.5・DK)	
クワヤ台C棟 (三和176-18)	不可	1戸	収入等に応じて 18,000円～39,600円	中層耐火3階建、3階 2DK(和6・和4.5・DK)	
上辺見第一 (上辺見2539)	可	1戸	収入等に応じて 8,200円～20,200円	中層耐火5階建、5階 2DK(和6・洋3・DK)	

※各住宅にエレベーターはありません。

※城郭外市営住宅B棟は秋頃から外壁改修工事を予定しています。

乳がん集団検診

対象 市内在住の30歳以上の女性

申込期間 9月6日(木)～18日(火)

申込方法

・窓口申請 各窓口においてある申込用紙に記入の上、専用ポストに投函(平日のみ)

・電子申請 市ホームページまたはQRコードから申し込み

※託児を希望する人は併せて申し込み(無料)。

※電話での申し込みはできません。

申込用紙および専用ポスト設置場所

㊦健康づくり課、㊧国保年金課、㊨市民総合窓口課、

㊩市民総合窓口室、㊪福祉総務課

※同じ場所で、友愛記念病院・茨城西南医療センター病院の3次募集の受け付けも行っています。

問 ㊦健康づくり課TEL48-6882

検診が受けられない人 ①しこり等自覚症状のある人②乳房にシリコンを入れている人③ペースメーカーやカテーテル、V-Pシャントを入れている人④妊娠中・授乳中の人⑤今年4月以降に乳がん検診を受診した人

注意事項

・先着順ではありません

・11月20日(火)、12月17日(月)、平成31年1月9日(水)は託児サービス利用希望者が優先です

・検診日は希望に添えない場合があります

・検診日程等の通知は、11月上旬に発送します

・申し込みは本人以外でも可能ですが、申込用紙に住所、氏名、生年月日、電話番号の記入が必要です

・70歳以上の人、生活保護受給者は無料です

・申し込みをしていない人は受診できません

期日・場所

期日	場所
11/19(月)・20(火)・26(月)・27(火)、12/3(月)・21(金) ※11/20(火)は託児あり。	古河福祉の森会館
12/4(火)・5(水)・7(金)・17(月)・18(火) ※12/17(月)は託児あり。	健康の駅
1/9(水)・10(木)・12(土) ※1/9(水)は託児あり。	三和地域福祉センター

年齢別検診項目

対象年齢 (平成31年3月31日現在)		検診内容	検診料
30～39歳		超音波検査(エコー)	1,000円
40～49歳	奇数年齢	超音波検査(エコー)	
	偶数年齢	マンモグラフィー2方向	1,500円
50歳以上	奇数年齢	超音波検査(エコー)	1,000円
	偶数年齢	マンモグラフィー1方向	

若者・子育て世帯定住促進奨励金制度

■転入者住宅取得奨励金

若者・子育て世帯の定住促進を図るため、平成24年1月1日以降に古河市に転入し、住宅・マンションを取得した世帯へ奨励金を交付します。

対象 次の①②全てに該当する世帯

- ①本人または配偶者が39歳以下の世帯もしくは15歳以下の子どもを養育する世帯
- ②平成24年1月1日以降に古河市に転入し、平成27年1月1日～平成32年12月31日に住宅・マンションを取得した世帯

交付額

種別	内容	交付額
新築住宅購入	転入者住宅取得奨励金	40万円
	市内業者施工奨励金	10万円
	保留地取得奨励金	100万円
中古住宅購入	転入者住宅取得奨励金	40万円
	市内業者リフォーム施工奨励金	10万円

■二世帯同居等支援奨励金

平成28年1月1日以降に二世帯が同居するため、市内業者施工による住宅・マンションを取得した子世帯へ奨励金を交付します。

対象 本人または配偶者が39歳以下の世帯もしくは15歳以下の子を養育する世帯のいずれかで、主たる契約者が子世帯

※すでに同居している世帯、親世帯が契約した家屋、これまでに定住促進奨励金の交付を受けた世帯は対象になりません。

交付額

種別	内容	交付額
住宅購入	二世帯同居等支援奨励金	40万円
保留地取得	保留地取得奨励金	100万円

【共通事項】

申請期間 新築・中古住宅を取得した日または古河市に転入(転居)した日のいずれか遅い日から6カ月以内

申込・問 ⑤企業誘致・定住促進室にある所定の申請書等に記入の上、申し込み(申請書等は市ホームページからダウンロード可。提出書類は返却しません)

⑤企業誘致・定住促進室



三和地域交流センター開館に伴う利用許可申請の受け付けを開始します

三和地域交流センターが11月1日に開館します。これに伴い、施設の利用許可申請の受け付けを開始します。

※三和公民館(三和庁舎3階)は三和地域交流センターとなります。

申請受付開始日時

10月1日(月)8時30分

内容 11月分の施設利用(三和公民館部分を含む)の申し込み

場所 三和公民館(三和庁舎3階)

問 総社会教育施設課

料金表

利用区分		9時～12時	13時～17時	18時～22時
多目的ホール(385人)		3,000円	3,000円	4,500円
会議室〔楽屋〕(15人)		500円	500円	750円
実習室〔楽屋〕 (15人)	調理で使用	1,000円	1,000円	1,500円
	上記以外	500円	500円	750円
多目的室1(120人)		1,000円	1,000円	1,500円
多目的室2(50人)				
和室(40人)		500円	500円	750円
会議室1(36人)				
会議室2(24人)				
会議室3(24人)				
会議室4(24人)				
会議室5(24人)				
備品(ピアノ)		500円	500円	500円

施設の愛称

いちょうプラザ(駅西地域交流センター)、古河はなもも体育館(中央運動公園総合体育館)、古河公方公園(古河総合公園)、燦SUN館(三和図書館資料館)

スポーツ教室

対象 市内在住・在勤・在学の高校生以上
※中高年はつつ健康体操教室は40歳以上。

申込期間 9月6日(木)～14日(金)

[受付時間：9時～20時] ㊤

費用 各教室(全10回)2,000円〔初回納入〕(親子エアロビクスは大人2,000円、子ども1,000円)

問 スポーツ振興課(古河はなもも体育館)
Tel.92-0555

結果確認 抽選結果は申込受付番号を古河はなもも体育館、古河体育館、三和健康ふれあいスポーツセンターに掲示、市ホームページにも掲載します。

結果通知を希望する人は、申込時に郵便はがき(62円)の表面に郵便番号、住所、氏名、講座名を記入し持参ください

※窓口、電話での結果確認はご遠慮ください。

教室名	日時	定員 (多数抽選)	内容	場所	申込先
らくらくリズム体操 &ストレッチ	10/3～(水曜日) 13時～14時30分	30人	初めての人でも無理なくできる運動	古河はなもも 体育館	古河はなもも 体育館
骨盤リセット &楽エアロ	10/4～(木曜日) 10時～11時30分	30人	正しい骨盤に戻して体の悩みを解決		
初めてのバレエ	10/7～(日曜日) 17時30分～19時	20人	バレエストレッチ、基礎的なレッス ン		
エンジョイ エアロビクス	10/5～(金曜日) 19時30分～21時	30人	初めての人から少し慣れてきた人向け		
親子エアロビクス	10/6～(土曜日) 10時30分～12時	15組	親子で楽しく体を動かそう (子どもの対象年齢3歳～小学3年生)		
筋トレ&ズンバ	10/11～(木曜日) 18時30分～20時	30人	筋力をつけながらズンバを楽しむ		
ステップ・ エクササイズ	10/16～(火曜日) 10時～11時30分	30人	ステップ台を使って昇降運動を中心 にトレーニング	古河体育館	古河体育館
レクリエーション スポーツ	10/17～(水曜日) 10時～11時30分	40人	ソフトバレー・インディアカ・9人 制バレー・卓球等		
ボディメイキング	10/17～(水曜日) 13時30分～15時	35人	ストレッチ・ヨガ・ピラティス・バ ランスボール・有酸素運動		
エアロビクス &骨盤ボール体操	10/18～(木曜日) 10時～11時30分	40人	リズムに合わせて体を動かし、コア トレーニング、骨盤の調整をする		
中高年 はつつ健康体操	10/18～(木曜日) 13時30分～15時	30人	リズムに合わせて体を動かす。コア トレーニングおよびストレッチ		
はじめてエアロ	10/22～(月曜日) 19時～20時30分	30人	動くのが苦手な人でも、誰でも簡単 に心と体のリフレッシュ		
中高年 すこやか健康体操	10/15～(月曜日) 10時～11時30分	25人	ウォーキング・ストレッチ体操・ ボール等を使った楽しい運動	コミュニティ センター出城	古河体育館
さわやか健康体操	10/16～(火曜日) 10時～11時30分	20人	ヨガ・ピラティス・スモールボー ル・ゴム・コアトレーニング等	みどりヶ丘 ふれあいの家	
シェイプアップ エアロビクス	10/18～(木曜日) 19時～20時30分	30人	音楽に合わせて体を動かし、脂肪燃焼 効果を高める	コミュニティ センター総和	
リフレッシュヨガ	10/17～(水曜日) 10時～11時30分	20人	深い呼吸で自己免疫力を高め、心と 体のバランスを安定させる	コミュニティ センター平和	
スリムアップヨガ	10/26～(金曜日) 19時30分～21時	20人	深い呼吸とともに全身を動かし、脂 肪の燃焼やゆがみを整える		
らくらくリズム体操	10/22～(月曜日) 13時～14時30分	35人	曲に合わせ簡単な体操をし、肩こり・ 腰痛予防トレーニングを行う	三和農村環境 改善センター	

各種相談のご案内

相談窓口がわからない場合は、**市民総合窓口課**相談係Tel92-3111(代)へ

区分	期日	時間	場所	予約等	申込・問
市民の法律相談	9/14(古)、9/18(三)、9/20(総)、9/28(古)			9/3(月)8時30分～	市民総合窓口課 Tel92-3111
	10/12(金)	13時～16時40分	㊦1階市民相談室	10/1(月) 8時30分～	
	10/16(火)		㊦1階相談室1-3		
	10/18(木)		㊦第2庁舎3階会議室4		
	10/26(金)		㊦1階市民相談室		
行政相談	9/12(水)	10時～12時	㊦第2庁舎3階会議室4	9/3(月)8時30分～	
	10/10(水)		㊦1階市民相談室	10/1(月)8時30分～	
税務相談	9/11(火)	13時30分～16時30分	㊦1階市民相談室	予約制	関東信越税理士会古河支部 Tel0297-44-8585(柳田)
	10/9(火)			9時～16時	
在住外国人生活相談	月～金	9時30分～11時30分	㊦ふるさと館	母国語での相談のみ要予約	外国人アットホームin古河 (㊦企画課内)Tel92-1404
		13時30分～16時30分			
		8時30分～17時15分		要相談	要予約
女性相談・家庭児童相談	月～金	8時30分～17時15分	総和庁舎	不要	㊦子ども福祉課Tel92-3111
DV相談	月～金	9時～17時	非公開	要予約	古河市配偶者暴力相談支援センターTel92-7209
心の健康相談	9/13(木)	13時～15時	健康の駅	要予約	㊦健康づくり課Tel48-6883
	10/18(木)				
知って得する健康相談	10/1(月)	13時30分～14時30分	健康の駅	要予約	㊦健康づくり課Tel48-6883
	10/29(月)				
就学相談	月～金	8時30分～17時15分	古河庁舎2階	要予約	㊦指導課Tel22-5111
障害者相談	9/20(木)	13時30分～15時30分	㊦3階会議室Ⅰ	不要	㊦障がい福祉課Tel92-4919
	10/20(土)	10時～12時	㊦2階視聴覚室		
認知症に関する個別相談	9/11(火)	13時～16時	高齢者サポートセンター古河(新久田271-1)	要予約㊦	高齢者サポートセンター古河Tel23-6517
出張年金相談	9/19(水)	10時～14時30分	古河商工会議所(鴻巣1189-4)	8/20(月)～	下館年金事務所 Tel0296-25-0829
	10/17(水)			9/18(火)～	
消費生活相談	月～金	9時～12時 13時～16時	古河市消費生活センター(㊦商工政策課内)	不要	古河市消費生活センター Tel23-1718
人権相談	9/12(水)13時～15時	㊦市民相談室、㊦1階相談室1-3		要予約㊦	㊦人権・男女共同参画室 Tel92-3111
人権生活相談	第2土曜日：辻幸夫相談員 第4土曜日：和井田光司相談員 13時30分～15時30分		隣保館	要予約㊦	隣保館Tel48-1989
広域隣保人権生活相談	月・木(9/17・24、10/8を除く) 9時30分～11時30分 山田幸助相談員		㊦1階市民相談室	要予約㊦	隣保館Tel48-1989
	火・木・金、10時～12時 峯和代相談員		総和庁舎第2庁舎		
生活困窮者相談(就労支援)	月～金	8時30分～17時15分	古河市生活支援センター(健康の駅内)	要予約㊦	古河市生活支援センター Tel92-7017
心配ごと相談	毎週水曜日 会場輪番制	13時30分～15時30分	健康の駅/三和地域福祉センター	要予約㊦	古河市社会福祉協議会 Tel48-0808

市役所各庁舎案内

㊦総和庁舎 Tel92-3111 〒306-0291古河市下大野2248
 ㊦古河庁舎 Tel22-5111 〒306-8601古河市長谷町38-18
 ㊦三和庁舎 Tel76-1511 〒306-0198古河市仁連2065
 ㊦健康の駅 Tel92-5771 ※各課に直通電話があります。
 〒306-0221古河市駒羽根1501
 ㊦古河福祉の森会館 Tel48-6882
 〒306-0044古河市新久田271-1
 開庁時間：月～金曜日、8時30分～17時15分(祝日・年末年始を除く)
 ※木曜日は㊦市民総合窓口課、㊦子ども福祉課の一部窓口を19時まで延長開庁。

人口

(8月1日現在)

寄付

住民基本台帳から
 総人口 143,893人(+14)
 男 72,584人(-12)
 女 71,309人(+26)
 世帯数 61,260世帯(+121)
 ()内は前月比

古河商工会議所女性会(植木静子会長)よりベンチー式(テーブル・ベンチー型)のピクニックテーブル1基の寄付。

関東どまんなかサミット情報 ～栃木・群馬・埼玉の話題～

加須市(埼玉県)



■渡良瀬遊水地まつり in KAZO

渡良瀬遊水地の自然を感じられるイベントを開催します。

日時 9/30(日)10時～15時

[荒天中止]

場所 渡良瀬遊水地地下宮橋グラウンド

内容 熱気球搭乗体験、ヨシ紙すき、ストーンペインティング、三県境ウォーキング探索、カヌー体験、加須市観光大使ステージイベント他

費用 1人500円(熱気球)

問 北川辺総合支所地域振興課
Tel0280-61-1205

板倉町(群馬県)



■秋の揚舟「谷田川めぐり」

船頭が一本の竹ざおを使い、谷田川をゆったりと周遊します。舟の上から、水場いたくらの心休まる景色をお楽しみください。

期間 9月～10月の土曜日・日曜日・祝日

時間 10時～16時(1時間ごとに7便運航) [約1時間]

場所 群馬の水郷
(板倉町岩田2941-3)

費用 1,000円(小学生以下無料)

問 産業振興課
Tel0276-70-4040

栃木市(栃木県)



■歌麿まつり「歌麿道中」

栃木市ゆかりの浮世絵師、喜多川歌麿にちなんだ歌麿まつりで、歌麿の世界をイメージした花魁一行が艶やかに練り歩く「歌麿道中」をお楽しみください。

日時・場所 10/13(土)13時：巴波川・塚田歴史伝説館付近、15時30分：嘉右衛門町伝建地区・岡田記念館付近 [荒天翌日]

問 蔵の街課Tel0282-21-2573



小山市(栃木県)



■おやま思川マラソン大会

日時 12/9(日) [開会式：8時30分]

場所 小山総合公園森のはらっぱ、栗宮・間中方面

費用 小中学生2,000円、高校・一般・親子ペア(小学1・2年生とその親)3,000円

コース 2km～10km

※申込方法等詳細は小山市体育協会ホームページをご確認ください。

問 (公財)小山市体育協会事務局Tel0285-30-5856

野木町(栃木県)



■れんがまつり

日時 10/6(土)・7(日)9時～17時

場所 野木町煉瓦窯、野木ホフマン館

内容 講演会、煉瓦窯の一般公開、ワークショップ、コンサート、ファッションショー、マルシェ、模擬店等

問 野木ホフマン館
Tel0280-33-6667



市民からの お便り



7月号「読者アンケート」でいただいた
ご意見(一部抜粋)を紹介します！

とめてきましたがさらに気を付けて行きます。

(72歳女性)

◆針谷市長が都内の大田市場に出向いて、ハッピー姿で農産物をPRする姿に感銘しました。

(FM・70代男性)

◆古河花火大会の写真、綺麗です。当日楽しみにしています。

(ふたば・20代女性)

◆今昔物語の写真素敵ですね。古河に住んで居ますが、知らないことだらけです。

(やここ・40代女性)

◆毎回読ませていただいています。今までよりお知らせのページが読みやすくなりました。QRコードが付いて便利になりました。

(まろりん・50代女性)

◆エコイズとごみが処分されるまでが小学生の娘にも分かりやすく理解できました。

(30代女性)

◆ゴミの処理に年間12億9810万円費用がかかっているのにびっくりしました。生ゴミは減量につ

◆ごみは、3キリ運動やしっかりとした分別によって減量することが出来ます。日常生活の中でひと工夫し、より良い環境を作っていきたいですね。

インターネットで 市内情報を発信中！



古河市

Facebookページで
市のイベント情報や話題を発信中！



citykoga_official

Instagramページで
市の魅力的な風景を発信中！



コガドウガ～動画で発見！古河市の魅力～

YouTubeを活用して
市の魅力を動画で発信中！



詳細は、市ホームページをご覧ください
<https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/>

Kogastagram



ID:seishirou20 DATE:2018.7.5
#総合公園#蓮の花#蓮

＼ インスタグラムで古河の魅力を投稿しよう！／

市内で撮った写真にハッシュタグ
＃こが暮らし＃こが育ちをつけて投稿してください♪
毎月1枚ベストショットを選出し掲載します！



読者アンケート

今月のプレゼント

10月から秋新そばを打ち始めます
お食事券1,000円分
(5名様)

真心込めた 本物の味
手打そば 昇平からの
プレゼント



※アンケート回答者の中から抽選でプレゼントが当たります。
当選者には引換券をお送りします(品物は発送しません)。
※お店をPRしませんか。
読者アンケートのプレゼントを提供していただけるお店を
随時募集しています。詳細は秘書広報課までご連絡ください。

「アンケートの回答・住所・氏名・ペンネーム・年齢」を明
記の上、下記宛先までご応募ください。

アンケート

- Q1 今月号でよかった特集や写真があれば教えてください
Q2 取り上げてほしい内容や企画があれば教えてください
Q3 広報に関するご意見・ご感想をお聞かせください
※お寄せいただいたご意見等は、紙面に掲載する場合があります。

メール・QRコードで応募

hisho.kouhou@city.ibaraki-koga.lg.jp
(タイトルは「読者アンケート応募」とする)



ハガキで応募

〒306-0291 茨城県古河市下大野2248
古河市役所 秘書広報課

9/15
必着